

世界で活躍するトップジュニアを育成する「伊達公子×YONEX PROJECT」が 国内のITFジュニア大会を新設 日本テニス協会・大正製薬との協力も決定



伊達公子と選抜された成田百那選手(左上)、奥脇莉音選手(右上)、山上夏季選手(左下)、永澤亜桜香選手(右下)

ヨネックス株式会社(代表取締役社長:林田 草樹)は、生涯契約を締結したヨネックスアドバイザースタッフで元世界ランク4位の伊達公子とともに、15歳以下の女子ジュニアを対象に、グランドスラムジュニア出場を目指すジュニア育成プロジェクト「伊達公子×YONEX PROJECT」を2019年1月に立ち上げ、活動しております。

伊達の現役時代は、世界ランク100位以内の日本人女子選手が10名以上※ありましたが、現在は3人のみとなっており、女子ジュニアの育成が日本テニス界の急務となっております。

こうした背景を受けて立ち上げた本プロジェクトに深く共感した日本テニス協会からの支援が決定し、日本テニス協会のオフィシャルスポンサーとなった大正製薬株式会社にも、女子テニスのトップジュニア育成や日本のテニス事業発展のために日本テニス協会を通じてご協力いただけることとなりました。

グランドスラムジュニア出場のためには、日本国内でもポイントが獲得できる試合環境の整備と、より多くのポイントを獲得するための海外遠征が必要不可欠であり、本プロジェクトでは、その両面に取り組んでいます。その一環として、今回新たに国内8大会目となるITFジュニア大会「リポビタン国際ジュニア Supported by 伊達公子×YONEX PROJECT」(2020年11月30日~12月6日開催)を新設いたします。

会場となるのは伊達にとっても思い出の多い愛媛県松山市。インドアコートも新設した愛媛県総合運動公園(17面)がその舞台となり、熱戦が繰り広げられます。

ヨネックスは、本プロジェクトの活動を通して、トップジュニア育成とともに、日本テニス界の発展をサポートしてまいります。

※1995~96年当時

大会概要

大会名	リポビタン国際ジュニア supported by 伊達公子×YONEX PROJECT
主催	ヨネックス(株)
公認	国際テニス連盟 (ITF)、公益財団法人日本テニス協会 (JTA)
協力	四国テニス協会、愛媛県テニス協会
協賛	大正製薬(株)、(株)EM システムズ、サプティアー(株)、さとの雪(株)他
会場	愛媛県総合運動公園 (17 面) 〒791-1136 愛媛県松山市上野町乙 46 TEL089-963-3211
サーフェス	ハードコート (プレクシクッション)
カテゴリー	ITF World Tennis Tour Junior グレード 5
ドロー	男女シングルス 本戦 32 ドロー 予選 32 ドロー 男女ダブルス 本戦 16 ドロー
2020 年 11 月 30 日 (月)	予選 1 日目
12 月 1 日 (火)	予選 2 日目
2 日 (水)	シングルス 1 回戦
3 日 (木)	シングルス 2 回戦/ダブルス 1 回戦
4 日 (金)	シングルス準々決勝/ダブルス準々決勝
5 日 (土)	シングルス準決勝/ダブルス準決勝
6 日 (日)	シングルス決勝/ダブルス決勝
使用球	ヨネックスマッスルパワートーナメント
競技規則	JTA トーナメント諸規則に準ずる
試合方式	シングルス本戦 : ベストオブ 3 タイブレークセットマッチ シングルス予選 : 3 セットマッチ (ファイナル 10 ポイントタイブレーク) ダブルス本戦 : 3 セットマッチ (ノーアド・ファイナル 10 ポイントタイブレーク)

ゼネラルプロデューサー 伊達公子